

令和2年度当初予算案 (令和元年度2月補正含む)

主要事項説明資料

危機管理部

主要事項説明資料目次

危機管理部

ページ	事業名	担当課(室)
危機管理 1	防災・減災対策事業費	共通
2	危機管理センター整備計画策定費	防災消防企画課
3	わがまちの消防団強化・応援事業費	防災消防企画課
4	総合防災情報システム整備費	災害対策課
5	総合防災訓練等実施事業費	災害対策課
6	原子力防災対策事業費	原子力防災課 環境管理課 医療第一課 原環医警備

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

共 通

事業名	防災・減災対策事業費		新規・継続の別		一部新規	
	予 算 額	42,652,213千円	国庫	起債	その他	一般財源
			13,568,799	23,744,000	1,630,473	3,708,941
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨・目的 府総合計画の実現に向け、頻発・激甚化傾向にある集中豪雨や今後発生が予想される南海トラフ地震等に備えた先進的な防災・減災対策を講じる。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 先進的な危機管理・安心安全体制の構築【新規（一部）】(770,617千円)</p> <p>ア 府・市町村の危機管理体制の強化(334,971千円) あらゆる危機事象に対応できる危機管理センター設置に向けた検討【①】ほか</p> <p>イ 逃げ遅れゼロ・プロジェクトの推進(435,646千円)</p> <p>(7) 避難情報の充実 ・雨量により通行規制となる道路の危険度情報等を発信【⑧】 ・府管理河川の浸水想定区域図を作成【⑩】 ・府内中小河川において、避難開始を判断する目安となる水位を設定【⑩】 ・防災重点ため池ハザードマップ等の作成支援【④】ほか</p> <p>(4) 避難体制の強化 ・消防団と自主防災組織が連携したプッシュ型避難誘導や訓練等の取組を支援【①】 ・災害時要支援者が避難所で必要となる備品等の整備を支援【③】ほか</p> <p>(2) 防災・減災基盤づくり(39,289,808千円)</p> <p>ア 総合的な治水対策(26,376,761千円)</p> <p>(7) 「河川改修」 ＜河 川＞鴨川(京都市)、戦川(宇治市)、桂川(亀岡市)、高野川(舞鶴市)、竹野川(京丹後市)、大野ダム(事前放流目標水位低下)(南丹市)等【⑨】</p> <p>(4) 「貯留施設整備」 ＜下 水＞いろは呑龍トンネル(京都市、向日市、長岡京市)【⑪】 ＜ため池＞廻り池(亀岡市、南丹市)等【④】ほか</p> <p>(ウ) 「災害に備える環境整備」 ＜治 山＞下山田(与謝野町)等【⑤】ほか</p> <p>イ 土砂災害対策(3,277,155千円) ＜砂 防＞北川(京都市)、谷山川(南丹市)等【⑩】ほか</p> <p>ウ 森林災害対策(3,593,624千円)【⑤、⑥】 平成30年災害(風倒木被害)からの復旧と今後の流木被害の未然防止対策強化</p> <p>エ 地震災害対策(4,701,091千円)【⑦】 住宅や緊急輸送道路沿道建築物の耐震化支援など、耐震化対策の重点実施ほか</p> <p>オ 原子力災害対策(1,341,177千円)【②】 避難路整備や資機材整備など原子力災害発生時における避難体制の強化</p> <p>(3) その他(2,591,788千円) 土木施設等の災害復旧や総合防災訓練の実施、備蓄物資の充実、災害ボランティアセンター運営ほか</p>					
担当課 担当名	危機管理部 健康福祉部 農林水産部 建設交通部	①防災消防企画課 ②原子力防災課 ③障害者支援課 ④農村振興課 ⑤森の保全推進課 ⑥林業振興課 ⑦監理課 ⑧道路管理課 ⑨河川課 ⑩砂防課 ⑪水環境対策課	課・担当 電話番号	075-414-4466 075-414-4473 075-414-4603 075-414-5053 075-414-5028 075-414-5006 075-414-5173 075-414-5261 075-414-5285 075-414-5315 075-414-5212		

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

危機管理部

事業名	危機管理センター整備計画策定費			新規・ 継続の別	新規
予算額	4,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	4,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨・目的 自然災害や大規模事故などのあらゆる危機事象に迅速・的確に対応し、近年充実が図られている国等の応援体制にも対応できる常設の危機管理センター設置に向けた整備計画を策定する。</p> <p>2 内 容 外部有識者等の意見を踏まえ、設置場所や費用、工期等の整備条件を検討</p> <p><主な機能></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 災害警戒・対策本部機能 ○ 気象災害情報の収集・分析機能 ○ 情報伝達・発信機能 ○ 応援受援拠点機能 ○ 災害対策要員支援機能 				
担当課・担当名	防災消防企画課 企画調整担当	課・担当 電話番号	075-414-4466		

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

危機管理部

事業名	わがまちの消防団強化・応援事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	142,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		12,100	28,000	—	101,900
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨・目的 ふるさとレスキューなど消防団の地域活動の支援や、大学生消防防災サークル、消防団応援の店など消防団員確保に引き続き取り組むとともに、消防団と自主防災組織等が連携したプッシュ型の避難誘導や避難訓練等に取り組み、災害時の「逃げ遅れゼロ」を目指す。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) わがまちの消防団強化交付金</p> <p>① 消防団の自主的な取組に対する支援 ・事業主体：(公財)京都府消防協会 ・対象事業：訓練、講習会、研修、啓発など</p> <p>② 大学生消防防災サークルの活動支援 ・13大学約400名の学内外の消防・防災活動を支援</p> <p>(2) 地域防災力総合支援事業補助金 消防団車両の整備などに対する支援 ・事業主体：市町村 ・対象事業：多機能型消防車 など</p> <p>(3) ふるさとレスキュー事業 中山間地域で、消防団員を中心にした救助救急力を高める取組を支援 ・活動主体：ふるさとレスキューを構成する地域団体 ・対象事業：救助・救護活動用資機材、講習会 など</p> <p>(4) 「消防団応援の店」 消防団への加入を促進するため、府域で「消防団応援の店」制度を運用</p> <p>(5) 災害時避難行動円滑化事業【新規】 消防団と自主防災組織等が連携したプッシュ型の避難誘導や避難訓練等の取組を支援</p> <p>① 災害危険度が高い地域の避難訓練プログラム開発 ② 災害時声掛け人材の養成や避難行動タイムライン作成研修等 ③ 訓練実施に必要な資機材整備支援</p>				
担当課・担当名	防災消防企画課 企画調整担当		課・担当 電話番号	075-414-4468	

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

危機管理部

事業名	総合防災情報システム整備費		新規・継続の別		継続						
予算額	338,761千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		—	299,000	—	39,761						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨・目的 災害対応力の強化を図るため、防災情報システムの機能を強化するとともに、災害時に府民一人ひとりが自らの安全を確保する行動がとれるよう、マルチハザード情報提供システムの情報を随時更新する。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合防災情報システム整備事業 (328,620千円)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災情報システムに、多言語発信機能や備蓄物資管理機能等を追加するとともに、サーバのクラウド化を実施 <p><整備計画> 令和元年度 システム設計(基本設計) 令和2年度 システム設計(詳細設計)及び構築等</p> </td> </tr> <tr> <td>マルチハザード情報活用促進事業 (10,141千円)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ マルチハザード情報提供システムで提供している地域の災害危険情報を随時更新し、防災マップ作成等への活用を促進 </td> </tr> </tbody> </table>					事 項	事 業 概 要	総合防災情報システム整備事業 (328,620千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災情報システムに、多言語発信機能や備蓄物資管理機能等を追加するとともに、サーバのクラウド化を実施 <p><整備計画> 令和元年度 システム設計(基本設計) 令和2年度 システム設計(詳細設計)及び構築等</p>	マルチハザード情報活用促進事業 (10,141千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ マルチハザード情報提供システムで提供している地域の災害危険情報を随時更新し、防災マップ作成等への活用を促進
事 項	事 業 概 要										
総合防災情報システム整備事業 (328,620千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災情報システムに、多言語発信機能や備蓄物資管理機能等を追加するとともに、サーバのクラウド化を実施 <p><整備計画> 令和元年度 システム設計(基本設計) 令和2年度 システム設計(詳細設計)及び構築等</p>										
マルチハザード情報活用促進事業 (10,141千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ マルチハザード情報提供システムで提供している地域の災害危険情報を随時更新し、防災マップ作成等への活用を促進 										
担当課 担当名	災害対策課 情報・対策担当		課・担当 電話番号	075-414-5618							

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

危機管理部

事業名	総合防災訓練等実施事業費	新規・ 継続の別	継続		
予算額	5,015千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	5,015
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨・目的</p> <p style="padding-left: 20px;">防災関係機関の連携強化や府民防災意識の高揚を図るため、地震や水害等を想定した訓練及び防災教育を実施する。</p> <p>2 内容</p> <p style="padding-left: 20px;">（1）防災訓練等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災関係機関、住民、学校、企業等が参加する 京都府総合防災訓練の実施 ・ 大規模広域災害発生時に後方支援活動の基地となる 広域防災活動拠点運用訓練の実施 <p style="padding-left: 20px;">（2）防災教育・啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災講演会等普及啓発 ・ 自主防災組織に対する研修 等 <p style="padding-left: 20px;">（3）災害ボランティアセンターの設置・運用研修等の開催</p>				
担当課 担当名	災害対策課 情報・対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4472		

令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

危機管理部・府民環境部・健康福祉部・警察本部

事業名	原子力防災対策事業費			新規・ 継続の別	継 続																	
予算額	1,341,177千円 (うち2月補正 349,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源																	
		1,333,309	—	800	7,068																	
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨・目的 原子力発電施設の周辺地域住民の安全確保のため、避難路の整備や資機材整備など、原子力災害発生時における避難体制の強化を図る。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 50%;">事 業 概 要</th> <th style="width: 30%;">所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>避難路整備事業 (464,000千円)</td> <td>・原子力災害発生時における重点避難路線等について地元市町と一体となり整備を実施</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">原子力防災課</td> </tr> <tr> <td>要配慮者避難体制整備事業<2月補正> (349,000千円)</td> <td>・屋内退避施設の放射線防護対策</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">その他 (528,177千円)</td> <td>・避難退域時検査等に必要な資機材整備</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">原子力防災課 警備第一課</td> </tr> <tr> <td>・原子力防災訓練（関西広域連合、他府県、市町村と連携した広域避難訓練等）等</td> </tr> <tr> <td>・放射線の環境モニタリング、測定機器の整備等</td> <td style="text-align: center;">環境管理課</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・医療機関等における放射線測定機器保守管理等</td> <td style="text-align: center;">医 療 課</td> </tr> </tbody> </table>					事 項	事 業 概 要	所 管	避難路整備事業 (464,000千円)	・原子力災害発生時における重点避難路線等について地元市町と一体となり整備を実施	原子力防災課	要配慮者避難体制整備事業<2月補正> (349,000千円)	・屋内退避施設の放射線防護対策	その他 (528,177千円)	・避難退域時検査等に必要な資機材整備	原子力防災課 警備第一課	・原子力防災訓練（関西広域連合、他府県、市町村と連携した広域避難訓練等）等	・放射線の環境モニタリング、測定機器の整備等	環境管理課		・医療機関等における放射線測定機器保守管理等	医 療 課
事 項	事 業 概 要	所 管																				
避難路整備事業 (464,000千円)	・原子力災害発生時における重点避難路線等について地元市町と一体となり整備を実施	原子力防災課																				
要配慮者避難体制整備事業<2月補正> (349,000千円)	・屋内退避施設の放射線防護対策																					
その他 (528,177千円)	・避難退域時検査等に必要な資機材整備	原子力防災課 警備第一課																				
	・原子力防災訓練（関西広域連合、他府県、市町村と連携した広域避難訓練等）等																					
	・放射線の環境モニタリング、測定機器の整備等	環境管理課																				
	・医療機関等における放射線測定機器保守管理等	医 療 課																				
担当課 ・ 担当名	原子力防災課 原子力担当 環境管理課 大気担当 医療課 地域医療担当 警察本部 警備第一課	課・担当 電話番号	075-414-4473 075-414-4709 075-414-4744 075-451-9111 (5751)																			